人とともに呼吸する。
KOIKE MEDICAL

パルスオキシメータと歩数計をもって外に出よう。
ー COPD患者さんのQOL改善に役立ちますー



2.7METs程度の低強度の歩行は、一日1,000歩毎にCOPDの入院リスクを低減します。※1 また、歩数計はCOPD患者さんの身体活動性とQOL改善に役立ちます。※2

METs（メッツ：metabolic equivalents）とは、身体活動におけるエネルギー消費量を座位安静時代謝量（酸素摂取量で約 3.5ml/kg/分に相当）で除したもので、バードウォッチングが 2.5METs、犬の散歩が 3.0METsとされています。※3

※1.Benefits of physical activity on COPD hospitalisation depend on intensity.Donaire-Gonzalez D et.al. Eur Respir J. 2015; 46: 1281-9
※2.Pedometers to enhance physical activity in COPD: a randomised controlled trial. Mendoza L et.al.Eur Respir J 2015; 45: 347-54
※3. 改訂版『身体活動のメッツ（METs）表』（独）国立健康・栄養研究所 基礎栄養研究部 中江悟司・田中茂穂／健康増進研究部 宮地元彦（2012年4月11日改訂）

［認証番号：230AKBZX00024000］
［一般的名称：パルスオキシメータ］
［販売名：サーフィンPOブルー］
［クラス分類：管理医療機器／特定保守管理医療機器］

もっと青空の下へ

PO Surfing BLUE
サーフィンPOブルー



※付属のクッションカバーを取り付けた例

■仕様

SpO_2測定（分解能：1%）	測定範囲	0～100%
	測定精度	70～100%:±2%、0～69%:規定せず
脈拍測定（分解能:1bpm）	測定範囲	30～250 bpm
	測定精度	±2bpm又は±2%どちらか大きい方
保管環境	温度／湿度	-40～60℃／95%以下
	気圧	500～1060 hPa
使用環境	温度／湿度	10～40℃／75%以下
	気圧	700～1060 hPa
水の侵入の保護	IP22	
電撃保護	内部電源機器／BF形装着部を持つ機器	
歩数測定	測定範囲：0～99999歩（分解能：1歩）	
メモリー機能	SpO_2：1,000回分、歩数：224日分	
電源	DC3V／単4アルカリ電池2本	
サイズ	D58×W32×H34（単位：mm）	
重さ	27±0.5g（電池を除く）	
その他	Bluetooth Low Energy 4.0 内蔵	
	遠隔モニタリングシステム"ImagineS"との同期機能 測定データは本器のブルートゥースを介し、データサーバーへアップロードされます。	

⚠ 安全に関するご注意
- 正しく安全にご使用いただくため、ご使用の前に必ず取扱説明書をよくお読み下さい。
- 詳しくはかかりつけの医療機関、お近くの小池メディカル営業所までお問い合わせ下さい。（http://www.koike-medical.co.jp/profile/branch.php）

●製品の色は印刷物ですので実際の色と多少異なる場合があります。
●製品の定格及びデザインは改善等の為予告なく変更する場合があります。
●画像は一部合成です。

製造販売元
株式会社 小池メディカル
www.koike-medical.co.jp
〒132-0031
東京都江戸川区松島1-24-8
TEL：03（5662）6605

■お問い合わせは…

2021.6

人とともに呼吸する。
KOIKE MEDICAL | パルスオキシメータ

パルスオキシメータと歩数計をもって外に出よう。

ー COPD患者さんのQOL改善に役立ちますー



■スポットチェック用パルスオキシメータ
■歩数計測機能／消費カロリー計算機能付

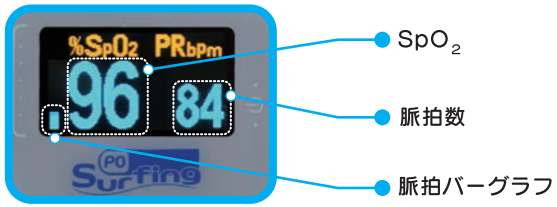
SpO_2・脈拍数の計測と共に毎日の歩数計測にお使いください。



※パルスオキシメータ購入に関しては各自治体に助成制度があります。詳細は各自治体にお問い合わせください。

【 サーフィンPOブルー 主な機能 】

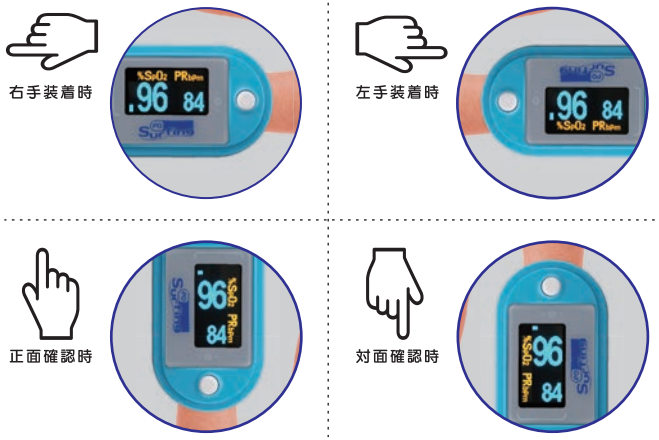
■ SpO_2／脈拍数／脈拍バーグラフの表示



■ 歩数／消費カロリーの表示



■ ディスプレイ表示自動転回機能



測定中、本器の向きを変えるとディスプレイ表示が自動的に転回します。

その他

■電池残量低下表示
■SpO_2と脈拍数の保存
■歩数計データの保存

【専用アプリ 小池のバイタル】

専用アプリ「小池のバイタル」で計測データを送信、サーバとの同期でご家族や医療関係者と健康状態を共有。健康維持へのモチベーション向上や健康管理のお役に立ちます。

サーフィンPO ブルーとの連携で可能な機能

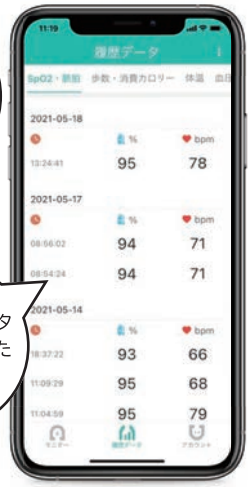
■測定データのモニタリング・記録（SpO_2/ 脈拍数）
■歩数 / 消費カロリーを自動計測・記録
■血圧 / 体温の情報入力・記録・管理
■各データのサーバへの転送

【ホーム画面】



大きな文字表示とグラフでデータをはっきり確認。

【履歴データ画面】



過去のデータもご確認いただけます。

【データ送信画面】



ご家族、医療従事者の方ともデータ共有が可能。

【ログイン画面】



アカウント登録でどの端末でもデータ管理・閲覧が可能。

※小池のバイタルは、疾病の診断、治療、予防を目的としておりません。